



しばた議会だより



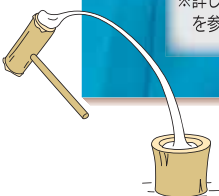
「議会ネット中継」への
QRコード

※詳しくは、柴田町ホームページ
を参照してください。



- 12月会議 小中学校空調設備工事など 2～4
- ここが聞きたい 16人の議員が一般質問 6～14
- 特集 (仮称)柴田町総合体育館建設 16～19
- 追跡あれはどうなった「公共施設のトイレの洋式化」... 22
- あなたの一言 (堀米 沙耶さん) 24

ぱつたん ぱつたん



にエアコン設置！

財政調整基金を
9,172万円取り崩し！
 基金残高**10億8,138万円**に！

エアコン設置関連予算

7億970万円に！(6億6,470万円借金)

実施設計完了後に発注

10月会議で可決した実施設計委託については、国の補正予算を受け、今後本格的な着手に入る。実際の工事発注は、実施設計完了後の3月から4月を予定しており、設置については、31年度から32年度にかけ順次行う。



エアコンの設置が待たれる町内の小中学校（西住小学校）

12月会議は、12月3日から6日までの日程で開催されました。
 今回は、人事案件1件、規約変更1件、条例改正3件、北船岡町営住宅5号棟新築工事に伴う請負契約3件、小中学校のエアコン設置工事を含む一般会計補正予算ほか、各種会計補正予算6件が提案され、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。一般質問は、16人の議員が行い、項目は30件でした。

平成30年度補正予算（12月会議）

会計区分	補正額	補正後の額
一般会計	8億5,637万円	133億7,154万円
特別会計		
国民健康保険事業	1億4,299万円	41億5,556万円
公共下水道事業	453万円	13億9,939万円
後期高齢者医療	△13万円	3億8,103万円

一般会計の補正による主な内容と予算額

事業名	予算額
小中学校空調設備整備工事及び監理業務委託料	7億970万円
庁舎教育委員会室改修工事 旧羽山荘施設解体工事	2,382万円
橋梁補修実施設計委託料	2,068万円
図書館修繕料 図書館整備用地樹木伐採処分業務委託料 図書館駐車場整備工事	1,557万円
仙南夜間初期急患センター運営経費 収支差額負担金	442万円
学校給食センターファンルーム改修工事	263万円
館山テニスコート部分改修工事	121万円

図書館建設用地として取得した土地の樹木を伐採し、駐車場(約30台分)として整備を行う。さらに図書館入口とカウンター部の修繕も行う。

質疑 図書館修繕の内容は。

答弁 西側入口のドアと、南側のドアの修繕を行うもの。カウンターについては、カウンターそのものではなく、その床部分と柱の修繕も行うもの。

議案第25号 一般会計補正予算

補正予算では、小中学校の空調設備（エアコン）の設置工事に関連する予算のほか、学校給食センターのファンルーム（吸気設備）の改修工事など、今回も子どもたちに係る予算が組まれた。

学校給食センターは、今年度、屋上防水など外部の工事を行ったが、今後、内部の工事を進めていく予定である。

図書館修繕料

図書館整備用地樹木伐採処分業務委託料
 図書館駐車場整備工事など…1,557万円



図書館入口を修繕

12
月
会
議

一般会計 8億5,637万円の増額補正

町内全小中学校の教室



スポーツ振興課が本庁舎に移転

庁舎教育委員会室改修工事

旧羽山荘施設解体工事…2,382万円

庁舎教育委員会室改修工事は、庁舎3階の教育委員会室と隣の大会議室を合わせて教育委員会室に改修するもので、教育長室、教育総務課、生涯学習課、スポーツ振興課、ミーティングルームとなる。現在の船岡公民館から、スポーツ振興課が庁舎に移動することにより、今後、(仮称)柴田町総合体育館建設事業などの連携が図りやすくなる。なお、船岡公民館には、今後も2人の臨時職員を配置する。
旧羽山荘は年度内に解体し、更地にする。

槻木駅コミュニティプラザ修繕…146万円

槻木駅コミュニティプラザの天井部分及び2階改札口と通路のつなぎ目で雨漏りがあり、防水工事を行う。
また、東口の駅名部分の照明は、現在ネオン管が使用されているが、製造中止のため、新たな照明を設置するもの。



橋梁補修実施設計委託料

…2,068万円

橋梁の健全度の判定で、修繕の必要な橋は8橋ある。今年度までに完了予定の2橋を除く残り6橋全ての実施設計を行う予定。

館山テニスコート部分改修工事

…121万円

11年に完成し19年が経過している。29年度は5千900人が利用した。四隅の傷みが激しく、一部には穴も開いている状況である。今回は、部分補修を行う。



利用者が多い館山テニスコート

議案第 21 号・22 号・23 号

北船岡町営住宅 5 号棟 いよいよ着工！

整備戸数 20戸
総額 6億3,072万円



建設予定地

北船岡町営住宅5号棟は、4号棟の南側に新築されます。工事は、建築工事、機械設備工事、電気設備工事に分離発注され、11月9日に入札を行い、11月13日に仮契約を締結しました。
完成は、32年2月28日を予定しています。

質疑 駐車場は。
答弁 建物北側に30台分を整備する。
質疑 トランクルーム（物置）の数
答弁 は。
各階ごとに、戸数分を用意している。

工事区分	契約額 (消費税込み)	構造	鉄筋コンクリート造 3階建て
建築工事	4億8,924万円	戸数	20戸(1LDK:9戸、2LDK:5戸、3LDK:6戸)
機械設備工事	8,316万円	仕様	視覚障がい者対応(誘導ブロック、外部廊下手摺設置) エレベーター(13人乗り)1基 LED照明採用、屋内駐輪場30台
電機設備工事	5,832万円		
合計	6億3,072万円		

議案第17号

仙南地域広域行政事務 組合規約の一部変更

仙南クリーンセンターの供用開始に伴い、廃止したごみ処理施設(角田衛生センター、大河原衛生センター)の解体などの経費に係る負担割合を変更するもの。また、新白石斎苑が31年10月に供用が開始され、新たに七ヶ宿町が加わることから、新斎苑の経費の支弁方法を変更するもの。
なお、本町においては負担割合などに変更はない。

議案第18号

個人情報保護条例の 一部改正

個人情報保護法等の改正に伴って条例を改正するもの。主な内容は、人種、思想、信条、社会的身分等に関する情報を要配慮個人情報として定義し、この情報に含まれた情報の取扱いについて、不当な差別や偏見が生じないよう配慮することなどである。

議案第 20 号 柴田町放課後児童クラブ条例の一部改正

放課後児童クラブ 4 月から小学 6 年生まで対象に！

放課後児童クラブの利用対象学年を、小学3年生から6年生に拡大する。また、土曜日や長期休業日の利用、延長時間の利用区分に合わせた保育料と加算額について追加設定を行った。

定員は、船岡 100 人、槻木 90 人、船迫 90 人、東船岡 70 人に増員する。

区分	金額 (児童1人当たり)	土曜日を利用する場合の加算額	延長時間を利用する場合の加算額
保育料(月額)	3,000円	500円	500円
学校の休業日のみを利用する場合の保育料(年額)	6,000円	1,000円	1,000円

議案第24号

指定管理者の 指定

船岡駅南と北、槻木駅東と西の駐車場及び自転車駐車場8施設の使用許可及び制限に関する業務、使用料金に関する業務等の指定管理を、公益社団法人柴田町シルバー人材センターに指定するもの。
指定期間は、31年4月1日から36年3月31日まで。

人事案件

諮問第3号

○人権擁護委員の
推薦に同意

高橋 正人氏
(新任)
(入間田字寺)

本会議出欠状況・議案などの審議結果

●本会議出欠状況及び審議結果一覧（12月会議）

区分	主な内容及び件名	月日	議決者数 出席者数	賛成	反対	議決結果	森	加藤	安藤	平間	桜場	吉田	秋本	斎藤	平間	佐々木	安部	森	広沢	有賀	舟山	白内	水戸	高橋
							裕樹	滋	義憲	幸弘	政行	和夫	好則	義勝	奈緒美	裕子	俊三	淑子	真	光子	彰	恵美子	義裕	たい子
出欠状況 本会議	町政報告、一般質問	12.3	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般質問	12.4	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般質問、人事案件	12.5	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	条例、契約、指定管理、補正予算、陳情ほか	12.6	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。

審議結果	議案番号	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	森	加藤	安藤	平間	桜場	吉田	秋本	斎藤	平間	佐々木	安部	森	広沢	有賀	舟山	白内	水戸	高橋
							裕樹	滋	義憲	幸弘	政行	和夫	好則	義勝	奈緒美	裕子	俊三	淑子	真	光子	彰	恵美子	義裕	たい子
	諮問第3号	12.5	17	17	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第17号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第18号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第19号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第20号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第21号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第22号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第23号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第24号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第25号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第26号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第27号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第28号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第29号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	12.6	17	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また、「-」は議場にいないため表決に参加していないことを表す。

○平成30年度柴田町議会12月会議

件名
諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 4ページに掲載
議案第17号 仙南地域広域行政事務組合規約の変更 4ページに掲載
議案第18号 柴田町個人情報保護条例の一部改正 4ページに掲載
議案第19号 柴田町職員の給与に関する条例等の一部改正 国の人事院勧告を踏まえ、職員及び任期付職員の月例給並びに勤勉手当の引き上げ等について改正するもの。
議案第20号 柴田町放課後児童クラブ条例の一部改正 4ページに掲載
議案第21～23号 平成30年度二本杉町営住宅建替事業北船岡町営住宅5号棟新築工事（建築工事、機械設備工事、電気設備工事） （債務負担行為）請負契約 4ページに掲載
議案第24号 指定管理者の指定（柴田町駐車場及び柴田町自転車駐車場） 4ページに掲載
議案第25号 平成30年度柴田町一般会計補正予算 ・8億5,636万6千円増 2～3ページに掲載
議案第26号 平成30年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算 ・1億4,298万5千円増 歳入は普通交付金の増 歳出は保険給付費の増
議案第27号 平成30年度柴田町公共下水道事業特別会計補正予算 ・452万7千円増 西船迫地区排水路改修工事、鷺沼1号雨水幹線用地購入
議案第28号 平成30年度柴田町介護保険特別会計補正予算 ・額の増減なし 保険給付費の減額補正、地域支援事業費の増額補正
議案第29号 平成30年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算 ・12万7千円の減 後期高齢者医療広域連合納付金の減
議案第30号 平成30年度柴田町水道事業会計補正予算 収益的支出は30万4千円の増 資本的支出は8万6千円の増 人件費の増によるもの

一般質問

ズバリ



あなたにかわって

ここが聞きたい

Q & A



一般質問は12月3日から5日までの3日間で行われ、16人の議員が質問しました。質問と答弁の内容について、その一部を掲載します。答弁者は、滝口町長、船迫教育長及び各担当課長等です。



平間奈緒美 議員

Q 女性の消防団への加入促進を

A 成人式でチラシを配布し、PRしていきたい



全国的に広がりを見せる女性消防団員 (総務課)

あなたの身近な消防のために、あなたの力を貸してください。消防団員募集

問 女性の消防団への加入促進の取り組みは、女性の持つソフトな面を生かして、住宅用火災警報器の普及促進ひとり暮らしの高齢者宅の防火訪問、住民に対する防災教育及び応急手当などの活躍が期待される消防団各班をとおして、女性への入団の呼びかけや、町ホームページで入団案内を行っている。
町長 内容は、女性消防団員の活動

問 実践的なものではなく、広報活動を中心と考えている。
町長 女性消防団員の活躍写真などを取り入れたチラシで募集しては、消防庁のチラシやパンフレットがある。これを活用し、成人式の際、チラシを配布し、PRをしていきたい。
問 学生の消防団への加入促進の取り組みは、今年度、仙台大学と調整会議を行った。
総務課長 大学の側としても学生消防

団の必要性を認識している。今後どのような形で学生に対しアプローチしていくか検討していくが、町としても、大学が実施する説明会への講師派遣など、引き続き積極的に働きかけていく。
問 学生消防団への入団のメリットは、
総務課長 企業の情報が入るなど、大人との交流が盛んになることや、団員として社会貢献し、実績をアピールできることなどがある。



吉田和夫 議員

Q ぎゅっと絞って、
ごみの減量化を

A 広報紙や出前講座などで
啓発していく



家庭用の電気式生ごみ処理器

問 生ごみ処理機の普及は。

町長 16年度から30年10月末現在の補助金交付数は、EMボカシ式生ごみ処理機が130基、電気式が139基、合計269基である。

問 昨年度の補助件数は。

町民環境課長 EM式が4基、電気式が2基、合計6基である。

問 1年間で6基は、まだまだPRが足りないのでは。

町民環境課長 町の広報紙やエコライフ推進会議、出前講座、環境フェアなどでPRはしている。今後も引き続きPRをし、件数をふやしていきたい。

問 仙南クリーンセンター発行のパンフレットの中に、ぎゅっと絞って、大さじスプーン3杯(45cc)だけで、年間1千リットのごみが減量化になるとうたわれている。

町民環境課長 水切りすること、年間1千リットを減量できる。再認識していただく。

くためにも、広報紙や、出前講座などで啓発していきたい。

問 本町のごみ減量化対策は。

町長 資源回収に取り組む団体への奨励金交付、資源ごみのストックヤード開設、出前講座や環境フェアの実施、ごみ出しカレンダー、お知らせ版など、ごみ減量化と分別の推進を啓発することにより、リサイクル率の向上を図りたい。

ある住民から「今年は豪雨や台風で全国的に大きな被害が出た。我々もあの東日本大震災を経験し、災害などの時にはまず避難所が確保されていることの重要性を感じている。今もし川の氾濫により町内が広範囲に冠水したり、新潟県糸魚川市のような大火があつて、町民が長期に避難しなければならぬ事態になった時、全住民が避難できる避難所を町は確保しているのか」という電話を

Q 災害時の
避難所確保は
いかに



舟山 彰 議員

A 指定避難所 22カ所で、
約 6,440 人を計画

いただいた。以前議会でも質問した際、「(仮称)柴田町総合体育館ができたとしても、他の避難所を含めても全住民が長期に避難できる所は確保していない」との答弁だった。

問 現在の避難所で、長期避難ができる住民の数は。

町長 柴田町地域防災計画により、指定避難所 22カ所の収容人数を合計すると、約6千440人になる。

問 (仮称)柴田町総合体育館は防災拠点という位置づけだが、実際に完成した場合、長期避難所としての収容能力は。

町長 現在、基本設計を策定しているが、避難生活が長期化した場合、荷物置場を含めた1人当たりの面積は3平方メートルが必要と考えており、アリーナに約395人、会議室などの各個室に約65人、合計460人と想定している。



基本設計で示された緑地計画 (案)



森 淑子 議員

Q 病児保育事業の進捗状況は

A 32年度からの計画の中で検討したい



園庭で元気に遊ぶ子どもたち

問 保育所で熱を出して保護者に迎えに来てもらう事例は、年間何件あるか。

子ども家庭課長 29年度は3保育所で347件あった。

問 保護者から、病気の子どもを預かってもらえないかとの要望はないのか。

子ども家庭課長 町長へのメッセージの中で、25年に1件

30年に1件あった。また、30年に電話で、本町に転居したいが、そのような制度はあるかとの問い合わせ

わせが1件あった。保育所にそのような要望はないか確認したところ、現場ではそういった声は聞いていないとのことだった。

問 27年策定の子ども子育て支援事業計画の中では、31年度から病児保育を実施することになったが、なくなったのはなぜか。

子ども家庭課長 今のところ、ハード

的にもソフト的にもまだ準備が整っていないため、計画を修正した。

問 ファミリーサポートセンターに委託している自治体もあるが、

子ども家庭課長 本町のファミリーサポートセンターでは、

病児・病後児は預からないことになっている。

問 近隣自治体が共同でみやぎ県南中核病院を利用する考えは、

子ども家庭課長 中核病院まで移動するの

に保護者などの手を煩わせることになる。そういうことも含めて、来年度からの計画で検討する。

問 現在の水道料金体系は、どのようにして決めたのか。

町長 9年12月に改定した。老朽化が進行していた山田沢浄水場の更新費用の増加や、2年度から開始した仙南・仙塩広域水道用水供給事業から受水するため、船迫配水池関連施設の整備事業などに対応したもの。

問 仙台市と比較すると、本町の水道料金は約1.4倍。近隣市町と比較した場合、適正か。

町長 仙南2市7町のうち5番目であり、現時点では適正ではないかと考えている。

問 29年度水道事業の支出では、仙南・仙塩広域水道への受水費は約49割を占めている。この受水費の内容は、

上下水道課長 基本料と使用料の2つである。基本料は、仙南広域水道を建設する際、将来の計画水量を報告し、それに合わせた浄水施設・配管施設を整備した。各市町が契約水量の割合で負担してい

問 将来の需要動向や老朽化対策などにより、料金体系を変更する考えはあるか。

町長 29年度に実施した水道事業経営戦略策定業務委託で、今後10年間、現行の料金体系で事業継続が可能とされた。受水料の料金改定は32年度以降の予定。給水人口の減少などで使用水量が年々縮小予想されるものの、料金値上げには至らない。

Q 本町の水道料金は適正なのか

A 仙南9市町のうち5番目で、適正と考える



加藤 滋 議員

適正な水道料金を

一般質問



桜場政行 議員

Q 地域おこし協力隊に
チャレンジショップ
運営を

A 期間限定で
運営することは可能



岩沼市内のチャレンジショップ

問 29年度では、4千830人の協力隊が、地域の維持及び強化並びに地域の活性化を促進するため活動を行っているが、多数の失敗を生む構図が広がっている。失敗の原因の多くは、導入目的が不明確なままの導入と言われている。募集にあたり明確なビジョンを、

まちづくり
政策課長

今後の募集の参考にさせてもらう。
問 協力隊からの提案や企画書は提出されているか。

町長 フットパス先進地の視察やフットパスと婚活を組み合わせた「まちコン×まち歩き」や桜の木を使用してのスプーンづくりなどの提案があった。いずれも内容や進め方を調整して実施した。
問 協力隊のサポート体制は。

町長

協力隊員の活動内容に関係する職員を3人配置している。2週間から3週間に1回、各隊員と意見交換をしている。

町長 今後も隊員募集を考えているのか。
町長 都市部の若い人材を活用するため募集する。
問 創業支援の強化を図るため、船岡駅観光物産スクエアを利用して協力隊にチャレンジショップを運営させては。

町長

JR東日本との協議は必要だが、町主催事業として、期間限定で運営することは可能。活動内容を調整し、検討していきたい。



水戸義裕 議員

Q 生活習慣病対策の
対象年齢は

A 40歳から65歳前の
壮年期に力を入れたい



北風なんか こわくない

問 健康しばた21において生活習慣病対策は、運動教室や健康セミナー事業を実施している。本年度、新たに健康推進員の中から運動普及リーダーを養成し、活動している。また、スポーツに取り組みきっかけづくりとして、運動・スポーツ習慣化事業を仙台大学に委託して、9月から実施している。
問 生活習慣病対策の対象年齢は。

町長 厚労省では、生活習慣は小児期にその基本が身につけられるとしている。会派で視察した松本市では、小さいときから生活習慣病対策になるとして、小学4年と中学2年に血液検査をしている。情報は把握しているか。
問 松本市の情報は把握していない。
問 血液の変化によって生活習慣病かということが判断できるという子どものときからの生活

習慣がわかれば、10年後20年後には町の国保料、医療に絶対貢献するはず。どう考えるか。
健康推進課長 県北の町で血液検査を行ったところ、結果が親とほぼ同じ数値であった。現在行われている、青年期の特定健診の結果を踏まえると、子どもに直接指導するよりも、家庭に対し指導するのが早いと考える。



秋本好則 議員

Q 大沼通線へ集中すれば、中心部が空洞化する

A スポンジ化現象には民間交流施設を誘導する



船岡駅前通り

大沼通線

問 船岡駅前通りは交通量が少なく、大沼通線が伸びている。大沼通線の用途地域は。

都市建設課長 住居系である。

問 住居系では大型店はできない。中心部では空洞化が進んでいる。大沼通線に小さな店が集中するのは。

町長 町の構造自体が東の方に広がり、今度は大形店も出店する。将来的には新栄通線、大沼通線が商業集積地になる。

問 町の中心が東にずれ、今までの中心地が空

洞化するのでは。

町長 町の中はスポンジ化現象が起きるが、民間の交流施設を誘導しながら、1つ1つ採算の合う形に埋めていく。

問 コンパクトシティの実現や公共交通、※ノーマライゼーション、公共施設マネジメントを1個1個ではなく、都市計画※マスタープランを使っていく方法もあるが。

町長 ある程度の集積エリアを想定した都市をマスタープランにすることは可能だと思う。船岡駅周辺、槻木駅周辺、北

船岡周辺、東船岡駅周辺を含む4つの拠点を交通ネットワークで結ぶ絵を描けるのでは。また、立地適正化計画を作り、都市機能の集積するエリアの1つとして、東船岡駅西側までの新栄通線の延長、神山前住宅や新商業施設があり、医療機関や福祉施設もあることから集積された市街地ができるのではと考える。

※ノーマライゼーション＝人にやさしいまちづくり（バリアフリーなど）
※マスタープラン＝市町村の都市計画に関する基本的な方針

イノシシ対策は、電気柵購入などへの補助金や箱わなの貸し出し、猟友会への助成などで成果を出してきた。しかし、最近では町なかでもイノシシの出没情報が寄せられている。11月2日夕刻、槻木上町近辺で親子連れの2頭の目撃情報があり、警察が付近を巡回したが立ち去っていた。

イノシシは本来夜行性であるが、明るい時間帯でも出没し、中には登下校の通学路上にも出没している。住民、特に子どもに対しての注意喚起が必要不可欠である。

今回の目撃情報について、小中学校・保育所への対応は。槻木地区の小中学校・保育所などに情報を提供し、保護者に緊急メールをした。

Q イノシシの埋設場所は十分確保されているか

A 捕獲頭数によるが十分とは考えていない



高藤義勝 議員



箱わなを設置する猟友会



白内恵美子 議員

Q 公園利用者の安全確保のため樹木の管理を

A 公園の樹木管理は町の責任



伐採されたケヤキの木

10月7日、台風により若葉1号公園のケヤキの大木の枝が2本折れた。この公園は、船迫こどもセンターの隣で多くの親子が利用している。地域の方が月2回清掃しているが、清掃日に住民の目の前で枝折れが起きた。

問 ケヤキの前にエンジユも倒れた。確認と撤去はいつ行ったのか。

町長 台風24号により根元から折れ、公園内に倒れた。10月1日朝4時に職員が発見し、同日午後3時に撤去した。

問 民家側に倒れたら、どうなったのか。

都市建設課長 直径75センチ、高さ8メートルあり、相当な被害が出たと想定される。

問 家が潰れたと思う。国家賠償法により、町が責任を負うのでは。

町長 もし、日頃の管理状況に瑕疵があれば、損害賠償を行うのは当然。

問 ケヤキは。

町長 7日午後1時45分に連絡を受け、午後2時に状況を確認しバリケードを設置。9日午後

1時に、折れた枝の撤去と剪定を行った。

問 枝の重量は。

都市建設課長 2ト車で3台分あった。

問 直撃されたらどうなるか。

都市建設課長 命に危険があっただろうと感じている。

問 1つ間違えば大惨事になった。子どもが犠牲になることも考えられる。早く伐採すべき。

都市建設課長 できるだけ早く専門家に見てもらおう。

共働き世帯、核家族化の増加に伴い、働きながら子育てをしている親の悩みとして、子どもが病気になる際に、自宅での保育が困難になるという問題が挙げられる。保育所など集団生活の中では、インフルエンザや水ぼうそう、風邪といったウイルス感染が起りやすい。病気によっては、通所停止期間が長く、共働きの親にとってその間仕事を休むということ、非常に困難になる。

この問題を解決する事業として、病児保育支援事業がある。

問 本町で、病児保育事業を行っている事業所はあるか。

町長 現在、病児保育事業の実施には至っていない。

問 町内の保育所では、保育中に子どもが発病し、保護者が子どもを迎えに来た年間の延べ人数が347件という答弁があったが、町内の小規模保育などではどうか。

子ども家庭課長 現在、そこまでは調べていない。

問 本町は、男女共同参画社会の推進を掲げている。仕事と家庭が両立できる、時代に即した体制を整えていくべきと考えるが。

子ども家庭課長 第2期子ども・子育て支援事業計画に盛り込んでいきたい。

Q 病児保育事業への取り組みは



森 裕樹 議員

A 柴田町子ども・子育て支援事業計画に盛り込む



病児保育事業を行っている保育園（岩沼市）



安藤義憲 議員

**Q SNSのいじめから
児童生徒を守る
対策は**

**A 学校だけでなく家庭、
社会と連携し育成する**



生徒が考えたいじめの標語

問 本年度10月末までのいじめの件数は。

教育長 いじめ見逃しゼロ運動の結果、小学校で6件、中学校で4件と、

昨年と同時期と比べて22件減少している。

問 SNSやスマートフォン、携帯電話などによる誹謗中傷など、いじめの把握は。

教育長 中学校で2件あった。1件は、LINEを使って得た画像を本人の許可なく他人に転送した

もの。もう1件は、ツ

イッターによる悪口の投稿である。

問 陰湿で相手の顔が見えないのが、SNS

などによるいじめである。「そのメール相手の顔見

て言えますか」。この標語を読んで、人間の素直

な言葉の発露として受けとめ、すばらしい標語と

私は感じた。子どもの心を壊さず、学校生活を送

からも努めていく。性犯罪について、SNS安全教室など、被害者にならない、加害者にならないとの意識づ

問 NS安全教室など、ける指導はしたか。

教育長 大河原人権啓発活動

地域のネットワーク協議会の協力で、人権侵害

に対する正しい理解を深めた。学校においての防

犯は、大河原警察署の協力を得て実施している。



佐々木裕子 議員

**Q 千桜公園内の
環境充実を**

**A 親しみのもてる
公園になるよう努める**



にぎわいのある千桜公園

町長 草刈りや樹木の手入れなどは、民間業者

「花のまち柴田」としてさまざまな整備とともに観光客の誘致や、町民のいこいの場、また歩いて楽しむためのルートづくりなど、「おもてなしの心」の一環として環境づくりを進めている。維持管理について問う。

に委託している。水路は町直営で管理している。マナーに欠ける事案が多く発生しているため、定期的な清掃は行っている。しかし、ごみのポイ捨てなどがあとを絶たない。今後、公園内にごみが流れ着く前に処理できるスクリーンを設置し、利用者が親しみのもてる公園になるよう努めていく。

問 千桜公園を流れる水路にごみや空き缶などが捨てられ、景観が台無しになっている。千桜公園、白石川堤外地親水公園の管理体制は。

町長 河川管理施設内は法的制約があるが、JRと県道間のしばた千桜橋高架下の場所も含め、前向きに検討する。

問 歩道や道路の整備はもとより、除草も必要。県の管轄分の歩道などは、除草や整備の遅れが目につく。対策は。

町長 除草は年3回行っている。県道については、町から大河原土木事務所に、維持管理の徹底を要望していく。



有賀光子 議員

Q 医療用ウィッグの助成を

A 来年度から助成する



医療用ウィッグ

問 無料クーポン対象者の受診率は、

健康推進課長 29年度実績は、乳がん検診40・2割、子宮がん検診17・2割である。

問 町のがん検診で、がんが発見された方は何人か。

健康推進課長 28年度の検診で、がんと診断された方は、乳がん5人、子宮がんが4人である。

問 がんは、2人に1人が罹患し、亡くなる方は3人に1人の時代である。

ある。本町全体での、乳がんや子宮がんは罹患した人数は把握しているか。

健康推進課長 国保以外の方は、罹患状況を把握することができない。女性での罹患者数の1位が乳がん、5位が子宮がんであり、本町においても同様の傾向である。

問 がん患者は、抗がん剤治療により脱毛症状が起き、外見の悩みを抱える人は多い。本町では、医療用ウィッグの購入補助はできないか。

ある。本町全体での、乳がんや子宮がんは罹患した人数は把握しているか。

町長 抗がん剤治療の副作用である、脱毛に対し少しでも気持ちの前向きになれるよう、医療用ウィッグの助成事業を、31年度から実施する。がん治療に伴う乳房切除についても、体の見た目の変化が大きく、精神的にも大きな負担がかかるので、乳房補正具に対する助成も、あわせて31年度から実施する。

問 国から出された部活動の指導ガイドラインは効果があるか。

教育長 県のガイドラインを受けて、大河原教育事務所管内の2市7町で統一して試行している。今後は、本町としてのガイドラインを策定することとしている。中学校教員の長時間勤務の大きな要因となっている部活動の時間が、今回、休養日が設定されたこと、朝練習が原則禁止されたことにより、改善されると考

問 休日の部活動手当の削減についてどう考

えている。
教育長 改正前の条例では、4時間の部活動に対する手当支給となっていたが、3時間の部活動でも支給できるようにするための改正。今回の部活動のあり方を見直しは、教職員の過酷な勤務を改善するための方策の1つとなるものと考えている。

するための時間は確保できているか。

教育長 自分の経験からすると、1時限の授業準備をするのに1時間50分かかった。授業時間の3倍の時間はかかる。
問 授業の準備は、勤務時間の中でやるものでは。

教育長 そのように思う。ただ、子どもたちを思い浮かべると、つい時間を割いてしまう。

Q 小中学校教員の労働環境は改善されているか

A 他市町の学校や地域と連携し改善に努めている



広沢 真 議員



冬休み中の部活動風景

一般質問



平間幸弘 議員

Q 町道富沢16号線の完成はいつか

A 現段階では、明確に言えない



完成が待たれる町道富沢16号線

問 当初、30年度完成予定だった道路が、毎年完成時期が延長され、「いつ完成するのか」と住民の行政への信頼感の低下につながりかねない状況にきている。県の補助金の状況にもよるが、早期完成を願う、町の見解を問う。

町長 国の社会資本整備総合事業費9億8千万円、補助率55%で工事を進めてきた。しかし、年々要望額に対し、交付金額が

縮小傾向となり、30年度の交付金の配分率においても、要望額に対し41%と依然として低い状況で、現段階で明確に言えない。完成が遅れるのであれば、退避所だけではなく、交通の妨げにならないよう、未舗装部分へ砂利を搬入し、ならすなどの対応を。

町長 町直営や工事受注者で、一部碎石による敷きならし、転圧や整地などの補修を実施している。現段階では、未舗装

部分全区間への碎石敷きならしなどはあまりにも面積が膨大で、難しい状況である。今後は、待避所の数をふやすなど、車両が安全に通行できるように努めていく。

問 電力柱やNTT柱は、29年度から移設が始まるのではなかったか。

都市建設課長 富沢の大仏前から、町道入間田44号線

(中居付近)の交差点まで、側溝が入ったら、電柱移設の段取りができると思う。

掲載した質問のほかに、次の項目がありました。

平間奈緒美 議員

- 問** 運動習慣や健康な生活習慣として、「歩くこと」に重点をおいてはどうか。
- 答** 歩くことに限らず、運動の習慣のある人をふやす取り組みを行う。
- 問** ペーパーレス化に向けたタブレットの活用を。
- 答** 有効的な使い方を検討しながら、導入の可能性を模索していく。

吉田和夫 議員

- 問** 本町における健康寿命延伸策は。
- 答** 人間ドックの導入など、毎年新たな対策を講じ、受診率の向上を図っている。

森 淑子 議員

- 問** 健康づくりはオール柴田で。
- 答** (仮称) 歩くまち柴田をテーマに、関係各課との、横断的な連携体制の整備を検討する。

加藤 滋 議員

- 問** 公用車に、環境に優しい電気自動車などの導入を。
- 答** 87台のうち、ハイブリッド車が1台。今後、性能向上や普及状況を踏まえて判断する。

秋本好則 議員

- 問** 給食の食物アレルギーで、県はヒヤリハットの事例を報告しているが、本町ではあったか。
- 答** 体育の時間に体調不良の報告があったが、医師の診断で食物アレルギーでないと判明した。

白内恵美子 議員

- 問** 会計年度任用職員制度移行前の1年は、臨時・非常勤職員任用時の空白期間の撤廃を。
- 答** 会計年度任用職員制度では、新たに募集を行うので、現在の運用での継続が望ましい。
- 問** 国土交通省の都市再構築戦略事業に申請すれば、図書館建設費50%が交付となるのでは。
- 答** 都市計画マスタープランや立地適正化計画作成が必要となり、事業の採択は相当厳しい。

佐々木裕子 議員

- 問** 1日8,000歩歩く中に、歩幅を広げ、急ぎ足を20分入れると病氣予防になる。情報発信を。
- 答** 歩くことに関しての方向が決まったときに、情報発信の手だてをとっていく。
- 問** 下水道使用料賦課漏れで、30年度現在の徴収額及び徴収率は。
- 答** 11月現在で徴収額が571万7,980円。徴収率が62.82%。昨年比較、48万7,172円の増。

広沢 真 議員

- 問** 国民健康保険税の均等割部分で、新しく生まれる子の部分を減免できないか。
- 答** 初めての提案なので、先進事例も見ながら勉強したい。

平間幸弘 議員

- 問** 本町で取り組む「歩く」事業は、各課横断的な考えのもと推進を図るべきでは。
- 答** 庁議などで情報を共有し、歩くことに関する各課横断的な連携体制の準備を検討する。

総務

適正管理された空き家の積極的な活用を

■調査内容

- (1)町内の空き家の現状
- (2)滞納整理事務及び確定申告期間中の事務内容
- (3)高島町個別施設計画（行政視察）

■調査結果

- (町民環境課)
- 適正管理されている空き家は、移住定住や企業支援など積極的活用を検討すること。
- (税務課)
- 今後も期限内納付件数をふやすとともに、徴収率の向上に努めること。
- (財政課)
- 山形県高島町の個別施設計画は、わかりやすい計画となっているので参考にしては。



常任委員会レポート

各常任委員会では、法令に基づき各課の仕事を調査しています。

●総務常任委員会

平成30年10月4日～5日

●文教厚生常任委員会

平成30年9月20日～21日・10月17日

●産業建設常任委員会

平成30年10月10日～11日



産建

インバウンドは2町連携のメリットを生かせ

■調査内容

- (1)インバウンド関係の進捗状況
- (2)局地冠水対策マニュアル対象地区の雨水対策

■調査結果

- (商工観光課)
- 白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業は、柴田町・大河原町2町連携のメリットを生かし、成果が出るように努力されたい。
- (都市建設課)
- 整備された排水設備を十分に機能させるため、維持管理に努めること。



文教

子どもたちを第一に考えた学校給食施設を

■調査内容

- (1)小規模保育事業の活動状況と課題
- (2)村田町、白石市、名取市及び角田市学校給食センターの管理運営状況（行政視察）
- (3)柴田町学校給食センター修繕箇所の確認

■調査結果

- (子ども家庭課)
- 利用しやすい保育を確保するため、小規模保育事業所との情報交換や連携をさらに強化すること。
- (教育総務課)
- 学校給食センターの今後には、経済効率や費用対効果だけを求めるのではなく、子どもたちを第一に考えたおいしい給食を提供できる施設を目指すこと。



33億3,800万円)

基本設計の概要が示されました！

最終判断は平成32年度2月会議で

面積	
敷地面積	30,600㎡
延べ面積	5,437.19㎡ (1階3,769.24㎡、2階1,667.95㎡)
アリーナ 面積	1,692㎡ 47 m × 36 mバスケットボールコート 2面
附属施設	
駐車場	324台 (多目的駐車場6台 おもいやり駐車場8台)
駐輪スペース	100台
外構	芝生広場 多目的グラウンド
概算事業費	
A案 事業費	33億3,800万円 (アリーナ・観客席冷暖房含む)
B案 事業費	31億2,700万円

（仮称）柴田町総合体育館概要

12月11日の議員全員協議会で、（仮称）柴田町総合体育館の基本設計について概要説明があり、基本コンセプトや諸室計画等の整備計画、資金計画などが示されました。さらに、今後予定される、大型プロジェクトの推進計画（試案）についても合わせて説明がありました。

総合体育館は、当初34年4月に完成予定でしたが、昨年の猛暑の影響により、急遽、小中学校へのエアコン整備が優先されたため、2年遅れの36年3月完成予定となります。そのため、体育館建設についての議会としての最終判断は、平成32年度2月会議を行うこととなります。

大型プロジェクト推進計画（試案）概要 ※平成30年12月11日議員全員協議会で提出された時点での計画です。

プロジェクト名	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度
小中学校空調整備事業 総事業費 7億3,350万円	小中学校実施設計 設置工事	6月完了						
総合体育館 総事業費 31億2,700万円 (B案 アリーナ観客席冷暖房なし)	自衛隊造成工事 申請(9月予定)	自衛隊造成工事 最終判断(2月会議)	プロポーザル方式選 定基準に係る準備	実施設計・建設工事 着手		完成予定 (36年3月)		
学校給食センター建設事業 総事業費 14億円					プロポーザル方式選 定基準に係る準備	建設工事着手	建設本格工事 完成予定 (38年3月)	
東船岡小学校大規模改造事業 総事業費 3億3,550万円	大規模改造工事	完了						
図書館建設事業 総事業費 10億円	駐車場 利用開始						プロポーザル方式選 定基準に係る準備	建設工事着手
庁舎耐震化事業 総事業費 2億8,600万円	実施設計	耐震化工事	完了予定				プロポーザル方式選 定基準に係る準備	建設工事着手
北船岡町営住宅4・5号棟建設事業 総事業費 16億2,700万円	5号棟建設 工事完成							
ほ場整備事業 町負担金額 8億6,360万円	・中、下名生 ・葉坂	・中、下名生 ・葉坂 ・富上	・中、下名生 ・葉坂 ・富上 ・船迫 ・入間田	・中、下名生 ・葉坂 ・富上 ・船迫 ・入間田	・葉坂 ・富上 ・船迫 ・入間田	・富上 ・船迫 ・入間田	・富上 ・船迫 ・入間田	・船迫 ・入間田

※1 毎年、臨時財政対策債5.5億円発行分を含む

※2 毎年、普通建設事業に要する町債3億円発行分を含む

スポーツ・防災の拠点

(仮称)柴田町総合体育館

基本コンセプト

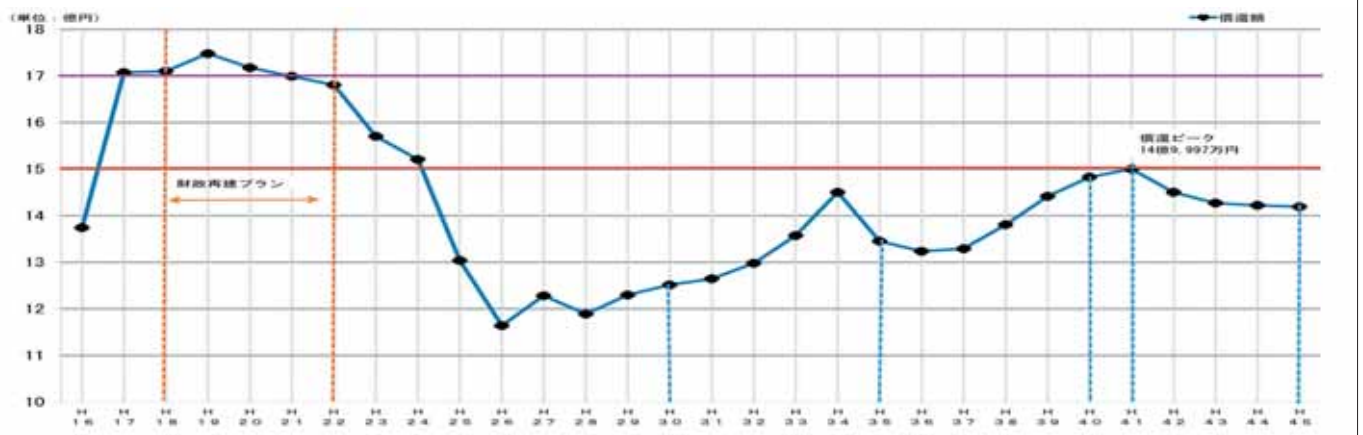
新しい柴田町の顔となる防災拠点・総合体育館として、下記の6項目を基本コンセプトとします。

- ① 災害時の防災機能に優れ、安全性の高い総合体育館
- ② すべての人に優しく、だれもが利用しやすい総合体育館
- ③ 新たなにぎわいの場をつくる総合体育館
- ④ 機能的な諸室計画により、多様なニーズに対応した総合体育館
- ⑤ 柴田町の地域特性を用い、町民に愛され地域のシンボルとなる総合体育館
- ⑥ LCC (ライフスタイルコスト) 削減を目指し、環境に配慮した総合体育館

諸室計画 (一部抜粋)

	平常時	災害時		
		一時的避難時の活用と収容可能人数	長期化した場合	
アリーナ	スポーツや文化イベントに活用	約 1,185 人	約 395 人	
特別会議室	医務スペースの確保	避難所受付、災害対策本部代替施設		
会議室 1～4	研修、ミーティング利用 大会関係者の控室	会議室 1, 2 救護室、身体の不自由な方の個室避難所	約 18 人	約 6 人
		会議室 3, 4 高齢者、足腰の弱い方の個室避難所	約 60 人	約 20 人
キッズルーム	授乳室を併設	子どものいる母親の個室避難所	約 40 人	約 13 人
多目的室	会議、研修室利用の他、 卓球スペース利用可	個室避難所	約 79 人	約 26 人
備蓄倉庫	(東側) 非常食や水、毛布などの保管スペース (西側) 防災広場で使用するエアータントなど、外部利用資材の保管			

大型プロジェクト推進計画 (試案) に基づく償還シュミレーション



議員間討議

経過報告 Part 2

建設どう考える？

総合体育館建設に向けて
議会では、（仮称）柴田町総合体育館の建設について、議員間討議を進めています。
29年12月12日の議員全員協議会で出された論点を整理し、数回に分けて話し合っています。昨年度は論点①、②について討議を行いました（内容については議会だより第160号に掲載）。今回は、残された論点のうち、③町民の意向について討議を行いましたので、報告します。

論点整理表

論点① 総合体育館建設時期、必要性について（内容は議会だより160号に掲載）	
論点①-1	総合体育館建設はなぜいま必要なのか
論点①-2	今回の基本設計にはどのような内容が盛り込まれるべきか
論点② 町の財政等について（内容は議会だより160号に掲載）	
論点②-1	総合体育館建設を行って町の財政は大丈夫なのか
論点③ 町民の意向について（今回実施）	
論点③-1	町民は総合体育館建設についてどのように考えているのか
論点③-2	町民の意向を確認するためには議会は何をするのか
論点④ 総合体育館建設の規模や内容について（今後実施予定）	
論点④-1	総合体育館はどのように活用されるのか
論点④-2	どのような規模、内容の体育館が必要なのか
論点④-3	どのような財源、整備手法を用いて総合体育館を建設すべきか

平成30年9月25日 議員全員協議会（※ワールドカフェ形式で討議）

※ ワールドカフェ＝リラックスした雰囲気の中で4～5人の少人数グループに分かれ、何度か席替えをしながら、自由に話し合いを発展させるワークショップの手法。

今回のワールドカフェでは

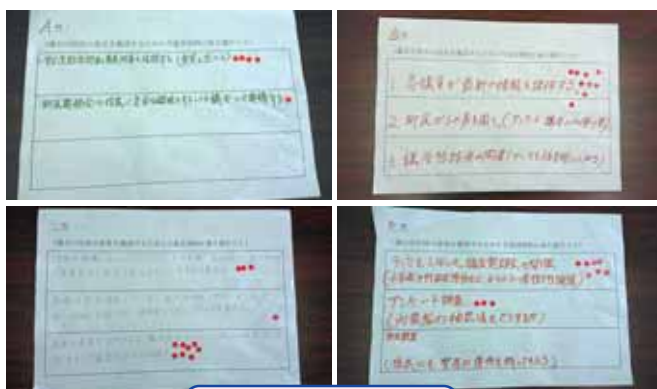
ラウンド ①②	これまで確認してきた体育館建設に関連する町民の意見は？ 「どんな人（年代、地域、性別など）」 「どんな意見」など
ラウンド ③	今後、議会として町民の意見を確認するためにはどのような方法で何をしなければならないか
ラウンド ④	意見のまとめ グループ発表



ラウンド①②



ラウンド③



まとめ


特集 (仮称)柴田町総合体育館建設

議会として
どう動く？

(仮称)柴田町総合体育館

平成 30 年 10 月 20 日 議員全員協議会 (9 月 25 日に整理した内容を元に討議)

町民の意向を確認するためにこれから議会は何をすべきか (抜粋)

○住民への情報提供	
<ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報を町民に知らせる。 ・正しい情報を話し、その反応をしっかりと把握する。 ・町民が不安に思っている財政面や体育館の避難所としての規模などを詳しく開示すべき。 	
○アンケートの実施	
<ul style="list-style-type: none"> ・広報を活用し、議会への意見を募る。 <ul style="list-style-type: none"> →ホームページに誘導できると意見も出しやすい。 →中学 3 年生の授業で議会だよりを配布し、意見をくださいというページを単体で設けては。 ・議会だよりに QR コードを掲載し、意見募集する。 ・フェイスブックやインスタグラムなどを議会で立ち上げ、若い人に広げていく。 	
○懇談会・シンポジウムの開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・行政区単位で数多く開催する機会を設ける。 ・若い人が参加しやすいような形で開催する。 ・PTA などの協力をもらって開催する。 <ul style="list-style-type: none"> →来てもらうことに限界を感じる。 PTA などに直接意見を取りに行ってみようか。 	
○意見を聴取すべき対象	
<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の意見を聴取すべき。 ・PTA 役員会で意見を伺う。 ・スポーツ関係者以外。 	
○その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・大型プロジェクトをどのような道筋でやるか議会で議論が必要。 ・かなりの時間を設けたので、これ以上議会として意見収集は必要ない。 	

※太字は、今回の議会だよりを活用し、情報提供しています。

皆様のご意見をお聞かせください！

今回討議した内容の中から、すぐにできることとして、今回の議会だよりを活用して、(仮称)柴田町総合体育館に関する最新情報の提供を行いました。

皆様からの総合体育館建設に関するご意見をメール、ファクシミリで募集します。

右記、QR コードもしくは下記お問い合わせ先へご意見をお送りください。

なお、いずれの方法の場合も、ご意見をいただく際には必ず氏名、住所、連絡先を明記してください。また、今回お寄せいただくご意見については、今後の議会活動の参考とさせていただきます。個別の回答はいたしませんのであらかじめご了承ください。



お問い合わせ先 柴田町議会事務局
 メールアドレス gikai-goiken@town.shibata.miyagi.jp
 ファクシミリ 0224-55-2152

締め切り
3月31日まで

！歩きたくなるまち」

ひとつの案として多様なフットパスコース作りを！

9月19日に開催した議会懇談会では、テーマ1「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」、テーマ2「町政・議会全般」について話し合い、参加者から多くの質問・意見・要望をいただきました。内容について、議会懇談会実行委員会及び各常任委員会で精査し、回答を作成しています。その主なものについて報告します。

◎懇談テーマ1

「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」では、環境や健康、安全面など総合的に考え、どのようにしたら「歩きたくなるまち」になるか、そのためには個人、地域、行政が何をしたら良いかを話し合いました。

行政にしてほしいこと

通学路の側溝にふたかけを

要望 子どもたちが安心して歩けるよう、通学路の側溝にふたかけをしてほしい。

回答 地域や位置により事情が異なりますが、特定された箇所については、今後の調査活動に組み入れます。(産業建設常任委員会)

防犯カメラの設置を

要望 ごみ集積所に防犯カメラの設置を。



ごみ出しルール守って！見つめる防犯カメラ

回答 町民環境課に防犯カメラがあるので、設置は可能です。数に限りがありますが、区长に話をし、町民環境課に相談してください。(総務常任委員会)

多様な歩けるコースを

要望 歩きたくなるような、多様なフットパスコースを作してほしい。

回答 町ではフットパスコースとして15コースを設定しており、多様なルート作りに努めています。(総務常任委員会)



フットパスコースを歩く参加者

フットパス開催曜日

要望 フットパスのイベントは、いつも火曜日を

多い。土日を活用するなど考えてほしい。また、案内するガイドの養成を行い、ガイドの内容とレベルを充実させてほしい。

回答 開催日時やガイド養成について、今後より良い方向で開催できるよう、町執行部に要望を伝えます。(総務常任委員会)

「花のまち」を全域に

要望 船岡城址公園だけではなく、すそ野まで「花のまち」を広げてほしい。

回答 槻木地区でも「花のまち」の取り組みを行っている地区もありますが、ご意見のとおりだと思います。(総務常任委員会)

ベンチの設置を

要望 散歩途中の道に、ベンチを設置してほしい。

回答 歩きたくなる町になるには、町なかにベンチは必要と思いますので、今後の調査活動に組み入



町なかに設置されたベンチ

花の種などの提供を

れます。(産業建設常任委員会)

要望 花の種や苗の提供など、行政で支援してほしい。

また、桜や水仙を植える費用を、区に支出してほしい。
回答 町緑化推進委員会が、区的环境美化に対し、花苗や花木などの購入費について、予算の範囲内で支援しているので、区を通じ申請してください。(産業建設常任委員会)

30年

議会と話そう!

(一般懇談会回答編)

「みんなで考えよう」



懇談会の様子

議会に関する意見・要望

懇談会の開催方法は

意見 もっと話ができればよいに、開始時間をあと30分早めても良いのではないかと。また、ワールドカフェ方式では、議論が深まらず中途半端で消化不良である。

回答 懇談会の進め方や時間などを含め検討していきます。(議会懇談会実行委員会)

議会改革の宣伝を

要望 議会改革度調査のランキングで、県内議会第3位、町村では東北で第1位はすごい。もっと宣伝をしたらどうか。

回答 議会だより第162号に掲載し周知しました。今後より一層、議会改革に努めます。(議会懇談会実行委員会)

柴田高校との懇談会は

意見 柴田高校生との懇談会は、すばらしいと思う。

回答 評価いただきありがとうございます。高校生との懇談も含め、来年度以降もより良い懇談会が開催できるよう努めます。(議会懇談会実行委員会)

町政に関する質問・意見・要望

ハザードマップは

質問 白石川が氾濫した場合のハザードマップはあるのか。また、災害が起きた場合の避難場所は。

回答 22年3月に発行した防災マップや町ホームページに掲載しています。避難場所は、ハザードマップの凡例にある災害の種類に応じた場所へ避難してください。(総務常任委員会)

AEDの設置場所は

要望 31年度配布予定の防災マップに町内のAED設置場所を記入しては。

回答 二次避難所指定の各施設には、全てAEDが設置されています。改めて防災マップに設置場所を記入するよう要望します。(総務常任委員会)

水害対策を

意見 白石川、阿武隈川の合流地点である槻木は、

文化財の維持に助成を

要望 指定文化財に対し、修繕費などの助成はできないか。富沢磨崖仏群が文化財に指定されているが、維持管理費が不足。

回答 町執行部に増額を要求していきます。(文教厚生常任委員会)



富沢磨崖仏

ふるさと納税の用途は

意見 ふるさと納税の使い方を考え、もっと有効活用が図られるように。

回答 指定された寄附金は、目的に沿って使用しています。また、目的を選ばない場合でも、有効活用されています。(総務常任委員会)

「追跡」あれはどうなった？

テーマ：公共施設のトイレ洋式化

常任委員会での調査事項や、議員が一般質問で行う提言が町にどう反映されているかを、「追跡」というテーマで取り上げます。今回は、公共施設のトイレ洋式化を追いかけてみます。

生涯学習センタートイレの洋式化が完了しました

近年では、トイレは洋式が主流になっていますが、本町では、多くの公共施設は建設年数が古いので、ほとんどが和式便器になっています。利用者からは、膝が痛くてしゃがめないなどの声があり、車いすの方にとっても使いづらいものでした。

昨年度の一般質問で、2人の議員がこの問題を取り上げました。その結果、生涯学習センターは災害時の避難所になっていることから、「緊急防災・減災事業」という国の制度を利用して洋式化を図ることになりました。

3カ所の生涯学習センターのトイレ改修で、約2千300万円かかりましたが、費用の一部は地方交付税として措置されます。

今年度中に、生涯学習センターの改修は完了しました。町は、各公民館のトイレも次年度以降に順次改修したい考えです。



新設された多目的トイレ(船迫生涯学習センター)

各生涯学習センターのトイレ改修状況

船迫生涯学習センター	和式トイレ撤去	10基
	洋式トイレ新設	8基
	多目的トイレ新設	1基
槻木生涯学習センター	和式トイレ撤去	11基
	洋式トイレ新設	11基
船岡生涯学習センター	和式トイレ撤去	6基
	洋式トイレ新設	6基

役場庁舎1階トイレも改修中です

役場庁舎のトイレ改修も始まりました。庁舎は災害時の避難所として指定していませんので、町単独の事業になります。現在の場所では手狭なので、相談室脇元の食堂の部分に移動します。新たに多目的トイレも設置されます。総工費は約2千700万円で、2月末に完成の予定です。



完成待ちどおしい庁舎1階トイレ

利用者の声

西船迫 t・sさん

◎これまで生涯学習センターのトイレは洋式トイレは1カ所のみで、ドアはなくカーテンで仕切られて使いづらかった。全て洋式化になったので良かったです。

船岡 s・nさん

◎庁舎のトイレはアコーデオンカーテンが外から見えて、とても使う気になれませんでした。新しくできるのが楽しみです。

議会改革東北 1 位

多くの議会が視察に来られました

平成 25 年 4 月 1 日、議会基本条例が施行され、柴田町議会では町民に信頼される議会を目指して、議会改革を進めています。

これまでの本議会の取り組みが評価され、早稲田大学マニフェスト研究所が実施した議会改革度調査 2017 では、都道府県や市など全国の議会で 65 位、東北では会津若松、北上、登米の各市議会、宮城県議会に次いで 5 位。町村議会の中では 1 位となりました。

今年度は、河北新報 7 月 22 日号や、地方自治関係の全国誌である月刊「地方議会人」11 月号及び月刊「ガバナンス」12 月号などの新聞、雑誌でも取りあげられています。

それに伴い、全国の議会から視察の申し込みもふえてきています。

視察月日	視 察 議 会	来庁人数	視 察 内 容
10 月 10 日	徳島県松茂町議会	13 人	(1)柴田町議会の議会改革の取り組み (2)柴田町議会災害対策行動マニュアル
10 月 12 日	福岡県福智町議会	12 人	(1) 議会基本条例の策定及び検証作業
11 月 27 日	宮城県利府町議会	7 人	(1)議会活性化の取り組み
12 月 14 日	宮城県大郷町議会	8 人	(1)通年議会の取り組み (2)議会活性化の取り組み
1 月 23 日	山形県大江町議会	6 人	(1)議会懇談会・ワールドカフェ (2)議会運営



徳島県松茂町議会



福岡県福智町議会

今後の柴田町議会予定表 (2月1日現在)

2月	5日	仙南・亶理地方町議会議員合同研修会	4月	1日	4月会議
	15日	議員全員協議会		1~2日	議会広報常任委員会
	18~20日	一般質問受付		16日	議会広報常任委員会
	26日	議会運営委員会		19日	議会広報常任委員会
3月	4~15日	3月会議			
	8日	議会広報常任委員会 (企画会議)			
	18日	議員全員協議会 (総合計画関係)			
	26~29日	議会広報常任委員会			

あなたの一言



ほり 堀 米 沙 耶 さん
(清住地区 在住)

●柴田町に住んで感じたことは？

私は柴田町で生まれ育ち、成人して一度他の町に移り住みましたが、柴田町の人情の温かさ、住みやすさを改めて感じ、戻ってきました。子育てを通して、町の皆さんに声や手をかけていただき、町の催しでは、さまざまの方々と知り合うことができ、改めて人の温かさを感じています。

●柴田町で好きなところは？

桜まつりや、地区の文化祭、イクメン講座など、イベントが多いことです。毎年楽しみにしています。

●柴田町に何を望みますか？

私の住む地区は、大河原町と接しているのですが、しばしば行政の音が届くというのでは、と思うことがあります。

ります。町内のどの地区でも住みたいと思うので、魅力ある「まちづくり」を期待しています。

●議会だよりを読んでいますか？

読んでいます。柴田町にはどのような問題があるか知ることができるので、興味深く拝見しています。

●議会、議員に何を望みますか？

多くの問題があると思いますが、住民の声を多く取り上げていただき、活発な議会になるよう期待しています。

■議会から一言

町民の期待に心えられる「魅力あるまちづくり」に努力してまいります。

未来へ向けて

表紙について



ぺったん、
ぺったん
楽しいお餅つき。
温かいうちに早く食べたいな～。「みなさん、どんな餅食べたいですか？」「あんこ！・なっとう！」と元気に応える園児たち
(1月17日撮影
たんぼ幼稚園)

◆編集後記◆

平成最後となる「議会だより163号」は、町民の方が関心を寄せている議員間討議をふまえ、特集記事として「(仮称)柴田町総合体育館」について掲載しました。
今年、優先的に学校の冷房設備を整備する予定です。議員間では様々な意見を戦わせております。ぜひお読みいただければ幸いです。
(担当 吉田 和夫)

議会広報常任委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 吉田 和夫 | 委員 | 安藤 義憲 |
| 副委員長 | 平間 幸弘 | 委員 | 加藤 滋 |
| 委員 | 平間奈緒美 | 委員 | 森 裕樹 |
| 委員 | 森 淑子 | | |

ぜひ、議会の傍聴を!!

お待ちしております!

3月会議は
3月4日(月) 午前9時30分開会予定
一般質問は
3月4日(月)・5日(火)・6日(水)の予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

町ホームページ 本会議審議等結果を掲載 各種会議の出欠状況

町ホームページ内、「柴田町議会」の中の「議会のうごき」に、議員(委員)の出欠状況も掲載しています。

柴田町議会

検索

柴田町議会のホームページもご覧ください

このしばた議会だより163号は、約16,000部作成しています。1部当たりの経費は約37円です。